

意志のある一歩が未来を拓く 研究応援プロジェクト



第49回 リバネス研究費 募集要項発表!!

リバネス研究費とは、「科学技術の発展と地球貢献の実現」に資する若手研究者が、自らの研究に情熱を燃やし、独創性を持った研究を遂行するための助成を行う研究助成制度です。
本制度は「研究応援プロジェクト」の取り組みの一環として運営されています。

リバネス研究費の登録および採択情報はこちらから ▶ <https://r.lne.st/grants/>



ダスキン開発研究所賞



対象分野

健康で快適な生活空間の実現につながるあらゆる研究
ダスキン開発研究所の技術領域である「清掃」「衛生」「快適」にかかわらず、幅広い分野の研究を募集します。

採択件数 若干名

助成内容 研究費50万円

申請締切 2020年7月31日(金) 24時まで

担当者
より
一言

ダスキンでは「キレイを科学する」をテーマに目まぐるしく変化し続ける日本の暮らしを、お掃除を通して見つめてきました。これまで暮らしを取り巻く環境は大きく様変わりしてきましたが、最近では新型コロナウイルスの感染拡大の防止のため、外出の自粛や在宅勤務などによって家で過ごす時間も長くなりました。また、今回の騒動が収まった後も、感染症拡大のリスクに対する私達の生活における衛生意識はこれまで以上に高まると考えられます。このような来たるべき未来を見据え、快適で健康な生活空間の実現に寄与する研究の応募をお待ちしています。

ニッポン 食のイノベーション賞



対象分野

“食”に関して新たな価値を生み出すあらゆる研究

原材料に関する研究(育種、栽培、食品素材、薬用植物など)、食と健康・栄養に関する研究(健康機能性食品、嚥下食品など)、食品加工技術に関する研究(抽出、造粒、乳化、乾燥、安定化、低コスト化など)、保存・流通に関する研究(冷凍技術、包装など)、おいしさに関する研究(おいしさの見える化、味覚等五感の研究など)

採択件数 若干名

助成内容 研究費50万円

申請締切 2020年7月31日(金) 24時まで

担当者
より
一言

ニッポンでは、製粉・食品加工だけでなく、作物育種、機能性食品素材など“食”に関わる研究開発に取り組んでおり、お客様にとって価値ある“食”を提供するため、将来を見据えた新規分野の開拓・事業化に向けた調査・研究開発を進めています。ニッポンの既存事業にこだわらず、“食”に関する研究を広い視点で探索すると共に、研究者との繋がりをつくるため、本研究費を設置しました。左記に例を挙げましたが、“食”の付加価値を上げられる研究であれば分野を問いません。“食”をより良くしたいという方、“食”に対して斬新な発想をお持ちの方とお会いできることを楽しみにしています。

フォーカスシステムズ賞



対象分野

アフターコロナ時代のスマート社会の実現に向けたあらゆる研究

ロボティクス、モビリティ、IoT、人工知能、交通、医療、介護、ヘルスケア、バイオ、ものづくり、農業、海洋開発、食品、防災、環境、エネルギー、資源

採択件数 若干名

助成内容 研究費50万円+システム化に向けてのアドバイス

申請締切 2020年7月31日(金) 24時まで

担当者
より
一言

ネットワークの高度化を基盤に、ビッグデータ解析、AIと関連技術革新が進み、サイバー空間と現実空間の融合が進んでいます。特にコロナウイルスにより生活様式は一変し、デジタル化は加速していくことに違いありません。フォーカスシステムズでは、データ取得、取得したデータの解析、解析結果を用いた社会実装・サービス化までを、一気通貫して取り組むシステム設計・開発により加速する様々な研究を募集します。スマート社会の実現に向けて、様々な仮説と取得する現実空間のデータについて、農学分野、生命科学分野など分野に限らず多岐にわたるアイデアを募集します。

吉野家賞



対象分野

テクノロジーを活用して飲食業をアップデートするあらゆる研究

ロボティクス、データサイエンス、情報通信、XR、コミュニケーション、薬学、医学、材料工学、電子工学、人間行動学、心理学、経済学、建築学、デザイン、ものづくり、など分野を問わず幅広い科学・技術分野の研究を募集します。

採択件数 若干名

助成内容 研究費50万円+店舗等を研究・実証試験フィールドとして提供

申請締切 2020年8月31日(月) 24時まで

担当者
より
一言

飲食業では、宅配やテイクアウトを快適化するサービスが進化し続けており、社会的な背景も加わってその流れは加速し、これまでとは異なる実店舗の役割や価値に光が当たりつつあります。吉野家では、加速的に様変わりする生活様式に合わせて飲食業の価値を再定義する必要があると考え、様々な取り組みを行っております。「ひと・健康・テクノロジー」をキーワードに掲げる吉野家では、無人店舗を目指すわけではなく、ひとがやらなくても良いことはロボットやAIなどのテクノロジーを駆使し、お客様とのコミュニケーションを大切に、従業員も生き生きと働ける環境の構築を目指しています。今回の研究費はすぐに実装できることでなくても大丈夫です。分野を問わず自由な発想で、飲食業をアップデートする研究テーマを募集します。また、研究費をお渡しするだけでなく、実際に吉野家の店舗等を活用した研究や実証試験も全面的にご協力いたします。

日本の研究.com賞



対象分野

研究と社会を繋ぎ、研究成果の社会実装促進・情報発信の活性化に向けたあらゆる研究

採択件数 若干名

助成内容 研究費50万円

申請締切 2020年7月31日(金) 24時まで

担当者
より
一言

日本の研究.comは競争的資金の研究課題をもとに構成した国内随一の研究課題データベースです。国内で行われている研究の動向や、研究者同士の関連等のデータを有しています。私たちは、研究と社会を繋ぐことであらゆる研究者の研究活動がさらに活発になる世界を目指すとともに、この活動を共に進めていく仲間を求めています。今回のリバネス研究費では、研究成果の社会実装を促進したり、研究の情報発信を活性化したりする、そういった「研究推進のための研究」を募集します。この研究費は、URAや産学連携コーディネーターなどの研究と社会をブリッジするポジションにある方からの応募を歓迎いたします。

Delightex賞



対象分野

世界各国のこれまでの習慣や、それが人に与えてきた影響に関する研究全般

採択件数 1名

助成内容 研究費50万円

申請締切 2020年7月31日(金) 24時まで

担当者
より
一言

以下のことに関連する習慣を含みます。
・特定の地域や国の中で伝統的に行われている習慣、または儀式
・天然物(植物・動物・微生物)を利用する習慣
・習慣がその主催者・参加者にもたらす精神的な変化に関わる研究